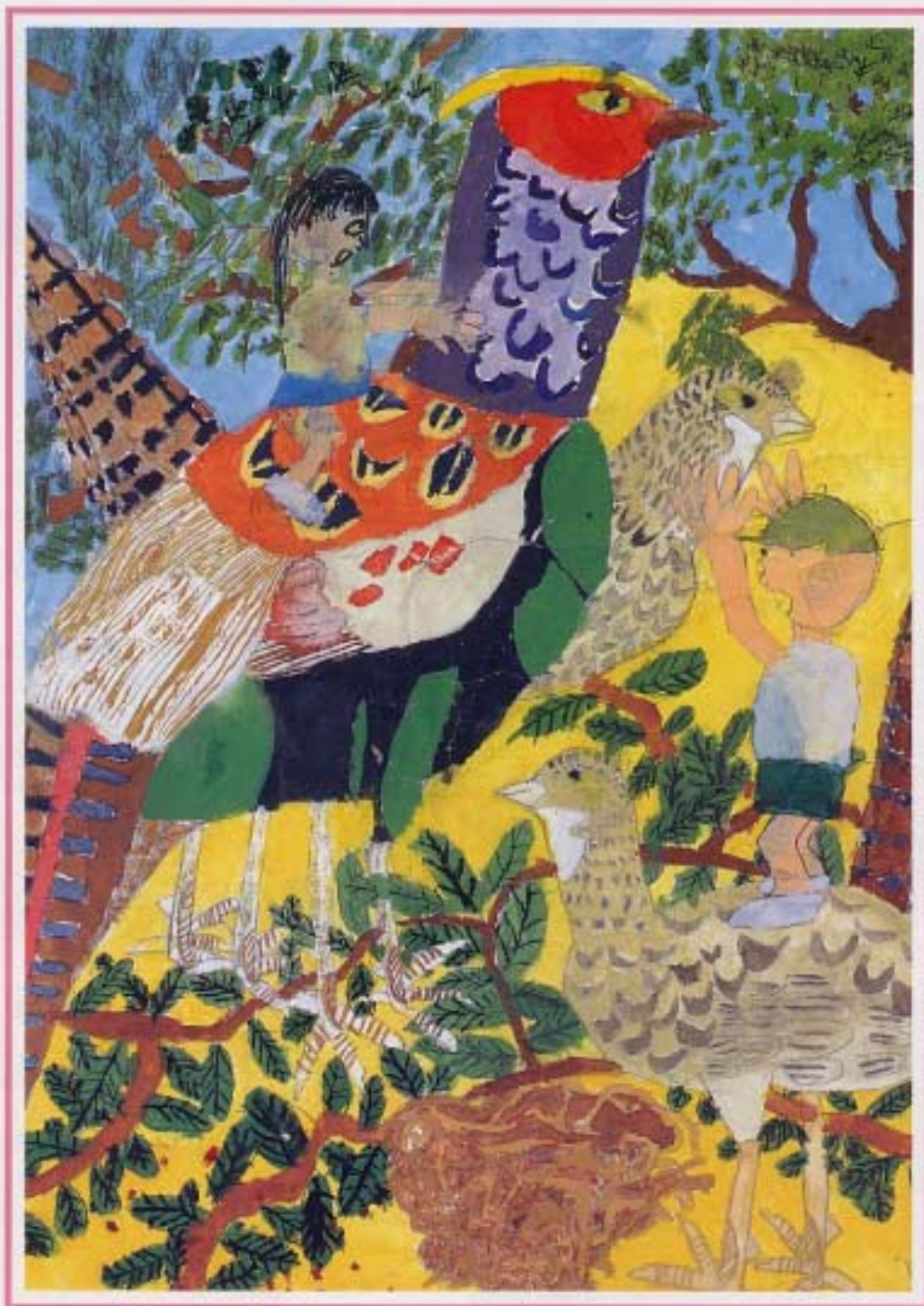


えっせんす



第8号

1996.4

社団法人 千葉県緑化推進委員会

BRAND PAGES

ブランニュー・トピックス

【注目】今年スタートする2つの事業

生まれ変わって 「緑の募金」に

昭和25年以来、皆様に親しんでいただきました「緑の羽根募金」が、今年から森林の整備・緑化の推進・国際緑化の推進に対する理解を深めるために、「緑の募金」としてバージョンアップし、新しく生まれ変わりました。41年ぶりのこのビッグチェンジ。いったいどうして? どんなふうになったの? というわけで、「緑の募金」誕生を理解するための、素朴な疑問にお答えします。

Q 誰のため?



A テレビや新聞で話題の「熱帯林の減少」や「砂漠化現象」…。遠いよその国のできごとのように思われがちですが、実は私たちの暮らしととても密接なつながりがあります。なにしろ私たちは「地球」という船に乗り合わせた運命共同体。緑や水、動物といった自然のバランスが崩れるということは、地球という船が転覆するかもしれないということなのです。千葉の緑だけでなく地球の緑を育てなければ…。これまでの「緑の羽根募金」運動が、以前にも増してグローバルな意味を持つことになり、「緑の募金」は誕生したのです。「みどりをつくり、育てる」ことが地球を救うことになるのです。そしてそれはもちろん、地球の乗組員である私たちや、21世紀を生きる子供たちのためにもなるのです。

Q なぜ、今?

A 阪神・淡路大震災の際、その復興を支援するために活躍したのが、数多くのボランティアたちでした。21世紀には、社会のいろいろな分野で、さらに多くのボランティアとの連携が求められることでしょう。みどりを守り、育てる取り組みにも、自分流のやり方でこれを受け入れようとの機運が高まりつつあるようです。そこで、昨年施行された「緑の募金法」には、民間グループなどが自主的に行う森づくりを支援する考え方が、立法の趣旨として買われています。地球的規模で森林の衰退が深刻化する今、緑を通じた国際貢献は、地球人である私たちの望むところではないでしょうか。私たちの自発的な協力で輪を広げ、森やみどりを守り、育てるために、「緑の羽根募金」は法律に基づき「緑の募金」として生まれ変わったのです。

Q どんなふうに使われるの?

A 「緑の募金」に寄せられた寄付金は、おもに私たちのふるさと千葉県の緑化をさらに進めるために使われます。また、大切な水の資源となる全国の森林の整備やさらに、NGOが行う、「熱帯林の再生」、「砂漠緑化」などの国際ボランティアを支援するためにも使われます。

Q 募金はどこでできるの?

A 千葉県では5月31日まで、本委員会、各支庁産業課、各市町村窓口、ならびにJR千葉駅、千葉そごう、千葉三越、東京電力TEPCO地球館、募張メッセ、コンベンションビューロー案内窓口などに募金箱を設置しています。また学校・自治会単位、職場単位での募金も推進しております。とはいえ、「緑の募金」はスタートしたばかり。まだまだ募金の実施場所が少ないというのが現状です。将来的には、皆様の身近なところにもっと募金のチャンスを広げてまいりたいと考えておりますので、どうぞ、よろしく願いいたします。なお、「緑の募金」は、春の募金に加え、秋にも実施いたします。ご質問、ご関心などのある場合は、本委員会までご連絡ください。ご説明させていただきます。



いつまでも緑豊かな郷土であるように



産まれたて!「みどりのボランティア」

もうひとつの新しい事業が、「みどりのボランティア」制度のスタートです。今年5月1日からメンバーを募集するという、産声をあげたばかりの企画です。

生まれたきっかけは、近年の人手不足にあります。山を手入れすることが困難になり、山の荒廃が進んでいるのです。一方、ボランティアとして「みどりづくり」に参加したいという声があちこちで上がってきました。この2つが結びついて生まれたのが「みどりのボランティア」なのです。

ボランティアの活動内容としては、春の植栽、初夏の下刈、秋から冬の間伐、枝打ちといった森林整備等の作業があります。澄んだ空気を胸いっぱい、みんなでかく汗は爽快そのものです。

また、登録された方には、年に5回程度の講習会や研修会のご案内をいたします。木の育て方、山で働くための用具、知識、技術についてのAtoZを、実際に林業にたずさわっている方が、指導します。

緑や森林の大切さを感じている方なら、誰でも参加OK。初心者もちろん大歓迎です。興味のある方は、まずはご連絡を。

募集要項など、詳しくは8ページに。

年間行事カレンダー

- 4月** 市民苗木・鉢花無償配布会【23日JF千葉駅前】
郷土緑化県民大会の開催【29日天津小湊町】
国土緑化運動ポスター原画コンクール優秀作品の展示
春季・緑の募金運動強調月間
広報誌グリーンえっせんす春号(第8号)の発行
- 5月** 決算総会
みどりのボランティア募集開始【1日~11月末日】
(全国植樹祭・東京都)
- 6月** 緑の少年団指導者会議
県民の日 市民苗木・鉢花無償配布会
- 7月** 国土緑化運動ポスター原画コンクール募集開始
緑の少年団交流集会【31日~8月2日】
(緑の少年団全国大会・広島県)
- 8月** みどりの教室の開催
- 9月** 秋季・緑の募金運動の開始【1日~10月末日】
- 10月** 森林浴のつどい
広報誌グリーンえっせんす春号(第9号)の発行
(全国育樹祭・栃木県)
- 11月** 公共施設等の環境緑化事業の開始
- 12月** 国土緑化運動ポスター原画コンクール表彰式
門松カードの配布
- 1月** 市町村緑化担当者会議
- 2月** 予算総会
- 3月** 春季・緑の募金運動の開始【1日~5月末日】
県民植樹運動推進事業

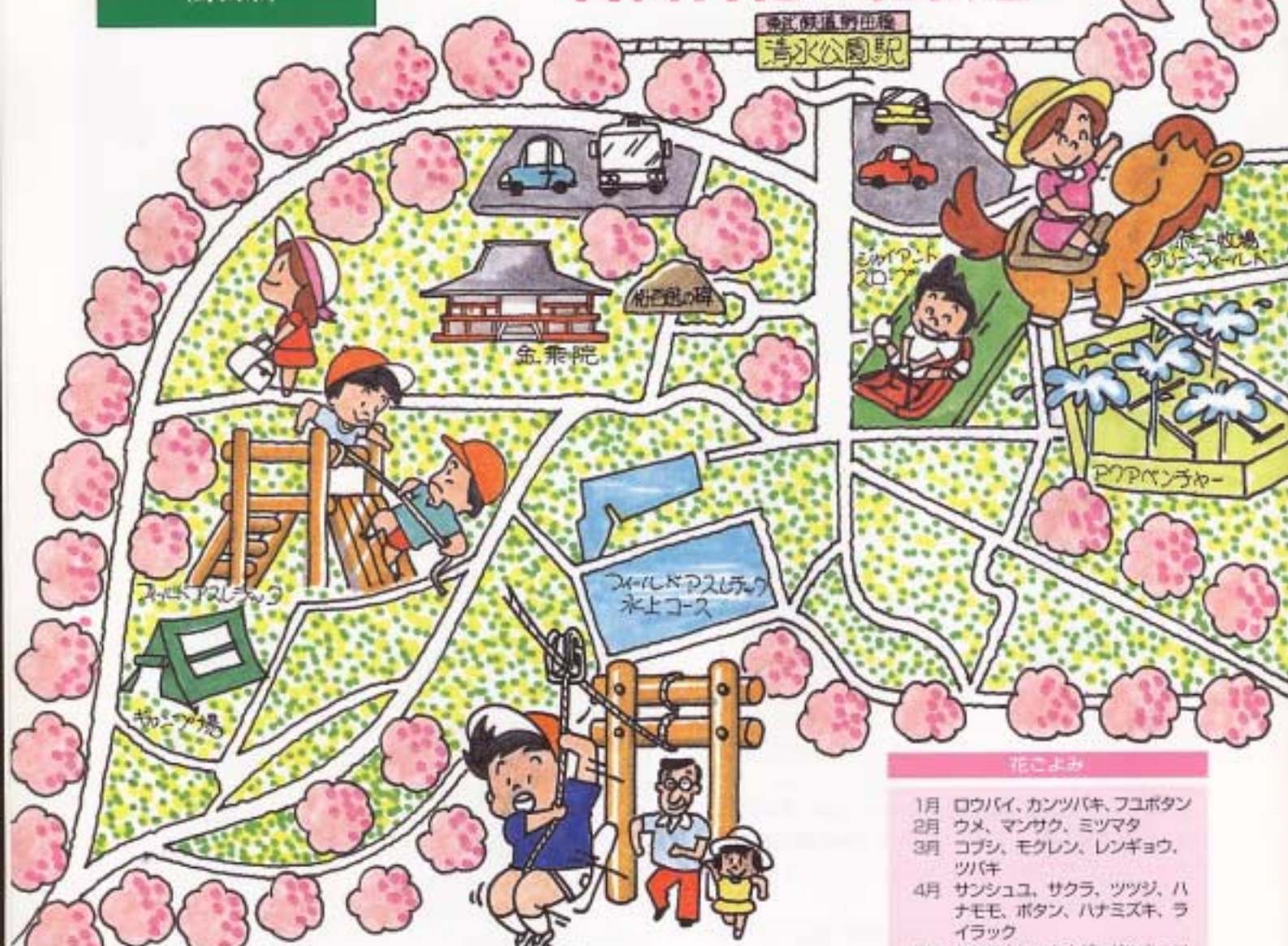


千葉の散歩道

清水公園

(野田市)

四季折々に楽しめる自然公園 百樹百花の花絵巻



春の風物詩―桜。桜といえば野田市の清水公園。「日本さくら名所100選」に選ばれているほど、古くから桜の名所として親しまれています。約20万平方mの園内を約40種、2,000本の桜が彩ります。3月中旬、早咲きのカンザクラに始まり、ソメイヨシノ、遅咲きのヤエザクラが咲く4月下旬まで花盛り。特に樹齢100年以上の「劫初の桜」は圧巻です。3月31日(日)～4月14日(日)には「さくらまつり」も開催。毎年30万人もの花見客が押し寄せます。5月のツツジも関東有数の名所。背丈が高いのが特徴で、2万株のツツジと新緑とのコントラストは絶妙です。4月27日(土)～5月6日(月・連休)には

「つこしまつり」を開催。また8月は花ショウプ。昨年、整備されたショウプ園が今年は楽しみです。ほかにも四季折々に楽しめる自然公園ですが、秋の紅葉も見逃せません。12月上旬が見頃のイロハモミジは1,000本。あまり知られていないので、ちょっと穴場かも。ところで同園には、応永5年頃に開山された金乗院や仁王門、聚楽館、重要文化財の花野井住宅など、貴重な建築物が残っています。また、フィールドアスレチック、キャンプ場、ポニー牧場などのプレイスポットも人気。近くのキッコーマンしょうゆ工場に足を伸ばせば、社会科の勉強にもなります。

花ごよみ

- 1月 ロウバイ、カンツバキ、フユボタン
- 2月 ウメ、マンサク、ミツマタ
- 3月 コブシ、モクレン、レンギョウ、ツバキ
- 4月 サンシュユ、サクラ、ツツジ、ハナモモ、ボタン、ハナミズキ、ライラック
- 5月 セイヨウシャクナゲ、サツキ、フジ、ハナスオウ
- 6月 アジサイ、センダン、ムラサキシキブ、エゴノキ、カルミア
- 7月 シャラ、ネムノキ、ムクゲ、ミナスキ、クちなシ
- 8月 サルスベリ、ノウゼンカズラ、アベリア
- 9月 ハギ、フヨウ、ギョリュウ
- 10月 ジュウガツザクラ、キンモクセイ
- 11月 カエデ、ナンキンハゼ
- 12月 サザンカ

- 交通/東武野田線清水公園駅下車、徒歩5分。/車の場合、国道16号線野田警察署交差点を愛宕駅方面に曲がり、愛宕神社右折10分
- 入園料/無料(ただし有料施設あり、午前9時～午後4時営業)
- 休園日/無休
- 清水公園 0471-25-3030

ナチュラリストへのすすめ

Part.1 自然は遊びの宝庫



▲スキヤで作ったミニミスク



自然は生き物の原点。自然と触れ合うことで安らぎを感じたり、生命の尊さを教えてくれたり…。だから、上手にお付き合いしたいものです。そこで、「ナチュラリストへのすすめ」のコラムが誕生しました。Part.1では森林インストラクターの石井桃子さんが登場。自然と“遊びの部分”でのふか〜い関係を披露していただきました。

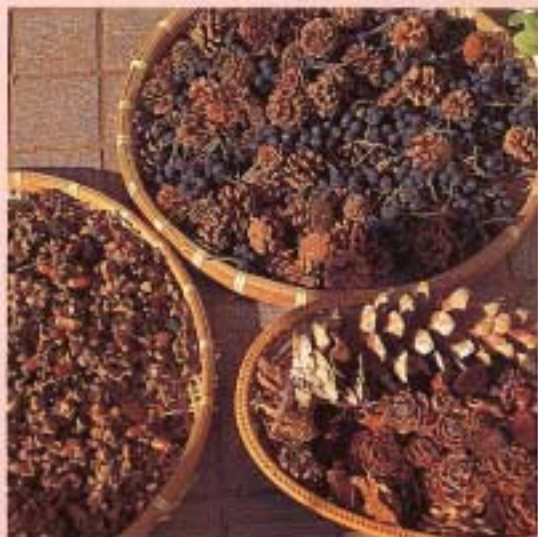
ネイチャーフィーリング

観察は目だけじゃない…という意味。1+1=2という答えばかりではないのが自然。触れることも大切です。そして“撫育”を石井さんは提案しています。子どもと同じように樹木も撫でて育てる。木肌の持つ優しさ、質感、量感を味わいながらそっと触れてみましょう。木の心が伝わってくるかもしれません。でも、時には距離感を持つことも大切。目の前の物だけに限らず、もっと大きく森をとらえる。大地を見る。空を見る…。自然とのバランスを思いやることができたら、森との交遊関係もばっちり深まります。

そこで、こんなゲームをオススメします。

☆「私の木」ゲーム

森の中で2人1組になり1人が目隠しをする。片方が人が目隠しをした人を1本の木に案内し、五感を働かせて木を覚えさせる。元の位置に戻って目隠しを取り、“私の木”を当てるゲーム。再度、立場を逆にして行くと、最初に目隠しをされた人が足元を気使ったりと、弱者への気配りがみられる。



▲マツボックリ、シャリンバイ、ドングリ、ヒマラヤスギ、ヒマラヤゴヨウー全部名前が分かった人はなかなかのナチュラリスト

ルール違反はだれ？

自然は遊びの宝庫。でも、森は自然のサイクルで生きています。そのサイクルを壊すことはルール違反。撫育を提案しましたが、貴重種に触れてはいけません。自分だけというエゴは捨てましょう。遊びの中にもルールがあるように、モラルを守れば学ぶことも大きいはず。自然はでっかいキャンパスです。

☆「サウンドエディケーション」ゲーム

紙の中央に自分を描き、様々な方向から耳に入ってきた音を好きな記号で表現する。集中力と表現力の違いで、個性的な“音の地図”ができる。秋に虫の音を聞き分けるのもおもしろい。



◀木の葉のブローチ作りの講習会
工夫次第で木の葉や種もステキなブローチにアレンジ〜！

桃子さんのリュックの中身

市販されているフィールドグッズはいろいろあるけれど、工夫次第でこんなものも便利。

観察ノート…前日に、フィールド回遊から季節、場所を考慮し見られそうなモノを書き出す。見たものをチェックしていくと、名前や特徴を覚えやすい。

新聞紙…焚き付け用、緊急トイレトペーパーのほかに、着れば防寒、かぶれば小雨や風が防げると用途が多い。

ビニール袋…ゴミを持ち帰るのは当然のマナー、ほかに木の葉、葉っぱの収集に。

フィルムケース…小さい種の収集に、たくさんあると小分けができる。

マヨネーズの空パック…水筒の代用品。小さくためてかさばらない。

帽子…陽射し、小雨を避けたり、頭部を守るだけでなく自己主張にも一役。野外でのトイレタイムの見張り番になる。



●石井 桃子さん
プロフィール

千葉県女性第1号
森林インストラクター 自然観察指導員
ネイチャー・クラフト教室、ドイッ装花トロッケン・グビンデ教室などを主宰
自称「空飛ぶ種子収集研究家」

緑 自 慢

明治5年創立。120年の伝統を持つ流山市立流山小学校は、先生と児童が一緒になって栽培活動に取り組んでいる花いっぱいの学校です。そもそも市街地の真ん中にある同校は、校庭以外の大部分はコンクリート。そこで移動可能なプランターを利用。花が終わると晴れ舞台から撤去し、次の出番を持つ箱と入れ替える移動花壇です。春だけでも6冊ものお色直し。プランターが800から1000箱に及ぶことも。菜の花に始まりチューリップ、マツバギク、スイートピー、夏はキキョウ、カンナ、ヒマワリ、コスモスと続き、秋はクッションマム…。まだまだあります。70種類、名前を覚えるのも大変。卒業式には手作りのパンジー、スイセン、君子蘭などが会場を埋



めつくし、新1年生は800本のチューリップで迎えます。

土も手作り。780名の全児童が落ち葉を集め有機肥料の腐葉土を作り上げます。花もすべて種を取りサイクル利用。校内の土の部分はすべて畑に換えて球根も栽培しています。そして驚くことに、一切の作業が栽培委員の活躍というからりっぱ。5・

6年生55人のメンバーが掃除の時間に活動します。希望者は抽選になるほどの大人気。「私の花壇からは1本も枯らしたくない」という子どもの言葉に、種村正典先生は顔をほころばせます。放課後もなかなか帰ろうとしない子供たち。楽しくて仕方ないようです。また、越冬のために陽射しを求めて空き教室や各教室の窓辺やベランダに鉢を移動。そうするとクラスで栽培を担当します。土の感触、芽生え、発見、喜びを皆で分かち合います。こうして大切に育てられた苗は、近隣の小学校や近くのコミュニティプラザにもお裾分け。花の輪も広がります。

これらの活動が高く評価され、昭和60年に「花いっぱいコンクール」内閣総理大臣賞を受賞。平成4年には「花のまちづくりコンクール」で農林水産省・農産園芸局長賞など、ほかにも数々の賞を受賞しています。「賞をいただくためではなく、先生も子供たちも楽しみながら栽培しています。花を通して心の触れ合いが深まり、満足感や充実感が生まれてきます。そして生命の大切さを実感できたら、何にも代えがたい情操教育です」と、種村先生。

早春、校長室には君子蘭が、職員室の窓辺も50鉢のマーガレットに占領されます。「苗作りは人作り」。心まで暖かくなる学校でした。

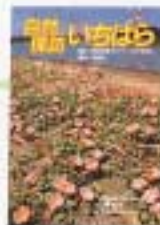
オススメします。 この本……

桜伝奇
牧野 和春 著



郷里の小学校の校庭に咲くソメイヨシノ、樹齢千年を越えて咲く淡墨桜、ダム建設地から助け出された壮川桜…。時をめぐり人々の心を癒し続けた桜は、時に歴史をも語ります。全国、12の桜をめぐり、各地の伝奇を追跡。日本人の“心と桜”の深淵を尋ねるフィールドワークです。
工作舎 定価2,884円(本体2,800円)

自然探訪いちほら
市原市自然ガイド
ブック刊行委員会
編集



市原市は変貌する自然環境を把握するため、市民と県立中央博物館の協力を得て「市原市自然環境実態調査」を行い、まとめました。海、山、川、水田、谷、台地などに生息する動植物をカラー写真で紹介。見るだけでも楽しく、身近な自然にも応用できる手軽なガイドブックです。
市原市 定価800円(本体776円)

※抽選で左記の「桜伝奇」を2名、「自然探訪いちほら」を10名の方々にプレゼントします。ハガキに希望の書名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、(社)千葉県緑化推進委員会「プレゼント係」へご応募ください。また、同誌をどこでご覧になったか、ご意見、要望もお書き添えください。宛て先は8ページの右下参照。締め切りは5月31日(当日消印有効)。当選者は発送をもって発表にかえさせていただきます。

「みどり通信」 マイシャッターチャンス



千葉市若葉区・内田富美江さん(46)
「新緑」

登山とカメラが趣味で、月に一度は山に登り、気の向くままに撮っています。山々のダイナミックな稜線、足元に咲く高山植物の可憐さ…。自然は、訪れるたびに新しい感動をあたえてくれます。でもこれは近くの里山を撮ったもの。新緑が囁々しく、若い緑の香りがしました。
'95年春、千葉市内にて撮影

県内の緑(自然)をテーマに、皆様が撮影した写真を募集中。撮影日時、場所、コメントを書き添えて、「マイシャッターチャンス」係へ。

掲載された方にはオリジナルテレフォカードをさしあげます。



企業の中の緑

日本ウッドワードガバナー㈱
(印旛郡富里町)

緑の芝生が一面に広がり、3万3000平方mの敷地を緑取る3000本の樹木。創立20年。アメリカに本社を持つ外資系の会社、印旛郡富里町にある日本ウッドワードガバナーです。ガバナとは発電所や船、産業機械などに装備される自動制御装置のこと。同社ではその製造、販売、メンテナンスサービスを行なっています。そして社員が会社に誇りを持つことは製品の品質向上につながると、快適な作業環境を提供することにも熱心です。広い庭もその一つ。敷地の約60%、6300平方mをケヤキ、エンジュ、カエデ、アメリカハナミズキなど20~30種の樹木と芝生が占めています。そして、それら全部を管理、育成しているのが社員の斉藤守一さんと古川雄一さん。造園スペシャリストです。

アメリカ文化のパロメーターともいわれる芝生に覆われた庭。同社では冬でも緑を保つ洋シバを植えています。日本シバに比べて洋シバは夏の暑さや病気、害虫に強い。「日本シバが孝行息子なら、洋シバは不良息子です」と古川さん。なかなか手がかかる問題児のようです。散水は工場からでる処理水を使っているのですが、水不足の時などは肩身が狭いとか。夏は早朝と夕方の散水、



1日を2回に分けても二人だけの作業は一苦勞です。「これだけの広さですから無農薬というわけにはいかないのが現状。でも農薬はなるべく少なく使う。これを忘れてはいけません」と斉藤さん。お二人は緑地管理のためのセミナーにも積極的に参加されています。「緑を守ることは日々、勉強です」と、日に焼けた笑顔がまぶしい。

10年前に日本緑化優良工場として(財)日本緑化センター会長賞を受賞したこの庭。社員115名の憩いの場所です。花見会やスポーツデーには、社員や家族が思いきり楽しんでます。もちろん地域にも開放。近隣の小学校が遠足に利用したり、ソフトボール大会で賛助施設との交流をはかっています。「有効利用してこそこの庭。もっと使って欲しい」とも。緑に携わるお二人の温かい言葉は、緑からのメッセージのようにも感じられました。



千葉県緑化基金 寄附金ありがとうございました。

- | | | | |
|-------------------------------|---------|-------------|-------|
| 長尾 英幸 | 金子 慧一 | 石井 敏江 | 中村 圭一 |
| ㈱秋香園 | ㈱山洋造園 | ㈱マスカ | ㈱渡辺造園 |
| ㈱加瀬造園 | 習和産業㈱ | ㈱唐田造園 | ㈱山崎園 |
| ㈱田辺造園 | 金剛緑化㈱ | ㈱鶴岡園 | ㈱豊樹園 |
| ㈱幹樹園 | 西武造園㈱ | ㈱富士植木 | ㈱東城園 |
| ㈱南総造園 | 加茂造園㈱ | ㈱横芝緑化 | ㈱赤門 |
| ㈱谷中造園 | ㈱北総園芸 | ㈱石芳園 | ㈱香南園 |
| ㈱井上造園 | ㈱小川造園 | ㈱植正造園 | 富岡造園㈱ |
| ㈱生光園 | ㈱東松園 | 林造園土木㈱ | ㈱草壁園 |
| 高山緑業㈱ | 伊藤造園㈱ | 新都市緑化㈱ | |
| 東正造園土木㈱ | 伊東在豊園㈱ | ㈱共栄園緑化土木 | |
| ㈱橋本屋造園 | ㈱六三四造園 | フタバ緑化産業㈱ | |
| 暹光園緑化㈱ | ㈱いすみ造園 | 東洋造園土木㈱ | |
| 緑造園土木㈱ | ㈱千葉植物園 | 造園土木伊藤園㈱ | |
| ㈱萬華園緑化 | ㈱桑田工務店 | ㈱アト造園ハタケヤマ | |
| ㈱石橋造園土木 | 高山造園土木㈱ | 内山緑地建設㈱千葉支店 | |
| ㈱府馬造園土木 | 東総造園土木㈱ | みどりの教室・参加者 | |
| ㈱志津ガーデン | 山武造園土木㈱ | 大多喜民の森・募金箱 | |
| 富士造園土木㈱ | 拓殖造園土木㈱ | ㈱千葉緑化サービス | |
| ㈱加藤緑花土木 | 小山ガーデン㈱ | 全国育樹祭・参加者 | |
| 中央緑化工業㈱ | ㈱光風ガーデン | 鎌ヶ谷造園土木㈱ | |
| ㈱和田造園産業 | ㈱米木造園土木 | ㈱浮間興業栄町支店 | |
| 石川造園土木㈱ | (合資)林農社 | グリーンインテリア㈱ | |
| 東金造園土木㈱ | ㈱平戸造園土木 | ㈱木園緑化土木㈱ | |
| ㈱成田造園土木 | 千葉造園土木㈱ | 光町役場産業課 | |
| ㈱武造園土木㈱ | ㈱藤井造園土木 | 京葉シティサービス㈱ | |
| ㈱忠造園土木㈱ | ㈱北総造園緑化 | ㈱常盤ガーデン | |
| 三協グリーン㈱ | 河崎造園土木㈱ | 千葉砂防植産㈱ | |
| 川西造園土木㈱ | ㈱橋川造園土木 | | |
| ㈱飯塚緑化土木 | ㈱山田緑地建設 | | |
| 千葉支庁産業課・募金箱 | | | |
| 長生支庁産業課・募金箱 | | | |
| 東葛飾支庁産業課・募金箱 | | | |
| 印旛支庁産業課・募金箱 | | | |
| 安房林友会・木の日まつり | | | |
| 千葉北部ニュータウン造園㈱ | | | |
| 国際ロータリー第2799地区 | | | |
| 東京電力千葉支店・TEPCO地球トピック&ライブ実行委員会 | | | |
| 6年度第2回募民参加のみどりづくり・参加者 | | | |
| 寄附者総数114 | | | |
- ※平成7年7月から12月まで、順不同、敬称は略させていただきました。

いっしょに山で汗をかきませんか？ 「みどりのボランティア」募集

いよいよ「みどりのボランティア」のメンバー募集が始まります。「みどりのボランティア」とは、自主的奉仕活動として「みどり」づくりに参加して下さるメンバーのこと。千葉県ではこのメンバーを募集、登録し、技術の向上や指導者の育成を図るとともに、森林所有者との情報交換なども進め、みどりづくりを支援していきます。山や緑に興味のある方、いっしょにいい汗をかきませんか？

- 募集期間 5月1日～11月30日
- 応募資格 満16歳以上で健康な方、初心者歓迎
- 問い合わせ 千葉県農林部みどり推進室
☎043(223)3684 または本委員会

郷土緑化県民大会の開催

人とみどりのハーモニーをめざし、「第47回千葉県郷土緑化県民大会」を開催します。大会では、緑化功労者の表彰、緑の少年団の結成、記念植樹のほか、苗木の無料配布や、特産物の展示即売会なども行います。気軽にご参加ください。

- 日時 4月29日(月・祝)みどりの日
- 会場 内浦山県民の森(安房郡天津小湊町)

千葉県緑化基金にご協力をお願いします

みどり(森林)は、水源のかん養や国土の保全・大気の浄化や騒音の防止など、私たちに計り知れない恩恵をもたらしてきました。

もし、森林や都市の緑が、突然私たちの周辺からなくなってしまったら？ このことを私たちはなかなか実感することはできませんが、地球上では、毎年、たくさんの森林が失われているのです。本県においても、毎年、森林面積が減少しています。

本委員会では、みどりあふれ、住み良い郷土千葉を未来へ引き継ぐため、「千葉県緑化基金」の造成を進めています。

環境緑化や森林づくりの必要性をご理解いただき皆様のご協力をいただけますよう、お願いいたします。

名称	目標額	実績額
緑化基金	200,000千円	168,796千円

(実績は平成8年3月1日現在)

基金の運用益(利息)は、学校・公園・社会福祉施設などの公共施設の緑化や、森林の保全などに使われています。

お問い合わせは本委員会まで。

☎043(225)3181

「みどり通信」原稿募集

「グリーンえっせんす」では、次のようなミニコラムの原稿(未発表)を募集しています。

◆我が家の緑

あなたの家庭で大切に育てている植物などをご紹介します。植物の名前、大きさ、年数、育てかた、コメントなどを書き、写真を添えてお送りください。

◆緑自慢

街並みの街路樹、近くの公園の木や身の回りにある緑など、あなたのお気に入りをご紹介します。

このほかにも、自然や緑に関する情報、質問、ご意見など、どしどしお寄せください。

あて先は、下記の(社)千葉県緑化推進委員会「みどり通信」係へ。住所、氏名、年齢、電話番号もお忘れなく。

掲載された方には、オリジナルテレフォンカードをプレゼントいたします。



●季節の花 ハナスオウ●

原産地は中国。高さ2～8mのマメ科の落葉低・小高木。4月頃、葉に先立って、枝いっぱい5弁の紫紅色の小花が群れ咲く。花の色が、赤い染料の「蘇芳」の染汁に似ているため付いた名。花言葉は、裏切る、不信用。

花蘇芳開にもならぬ春の来し 桑布

表紙の絵

表紙の作品は、平成7年度国土緑化運動ポスター原画コンクールにおいて、小学校高学年の部・千葉県知事賞を受賞した、三芳村立三芳小学校5年・小宮照和くんの作品です。また、この作品は、(社)国土緑化推進機構主催の全国コンクールにおいても、林野庁長官賞を受賞しました。



グリーンえっせんす 第8号

1996年4月1日発行
発行／(社)千葉県緑化推進委員会
〒260 千葉市中央区長洲1-9-22 森林会館
TEL 043(225)3181 FAX 043(225)3255
編集／凸版印刷(株) TEL 043(245)7071